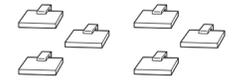
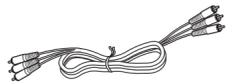




## セット一覧表 ー取り付け前にお確かめくださいー

<p>本体 × 1(赤色線・黒色線、各2.5m) マジックテープ × 2(オス・メス 各2)</p> 	<p>リモコン(RM-RK242) × 1 リチウム電池(CR2025) × 1</p>  <p>(この電池は動作確認用です)</p>
<p>リモコン受光部 × 1(コード3m) 両面テープ × 1</p> 	<p>コードクランパー(金属) × 3 (プラスチック) × 3</p> 
<p>オーディオ・ビデオコード(白色・赤色・黄色、各3m)</p> 	<p>フィルムアンテナ × 1</p> 
<p>アンテナコード × 1(4m) アース板 × 1</p> 	<p>クリーナー × 1</p> 

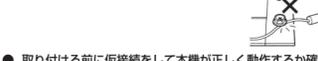
● 万一、不足しているものがありましたら、お手数ですがお買い上げの販売店またはJVCカーAV製品サービス窓口までご連絡ください。

## 取り付ける前に ー必ずお読みくださいー

- 安全のため、運転や視界、またエアバッグなど安全装置の妨げにならない位置に取り付けてください。
- 取り付けには車の保安部品のボルトやナットを絶対 사용하지 しないでください。
- フィルムアンテナは、運転中の視界を妨げない位置に取り付けてください。
- 作業中のショート事故防止のため、必ずバッテリーの端子のコードを外しておいてください。



- 車体やねじ部分、シートレール等の可動部に配線をはさみ込まないよう注意してください。

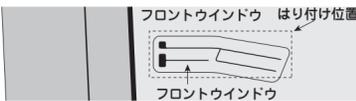


- 取り付けの前に仮接続をして本機が正しく動作するか確認してください。

- 取り付けは必ず付属の部品(ねじなど)を指定通り使用し、しっかり固定してください。
- ねじやナットを締めるとき、他の配線をはさみ込まないように注意ください。
- 取り付けが困難な場合はお買い上げの販売店にご相談ください。
- 次のような位置には本機を取り付けしないでください。
  - ・直射日光にさらされたり、暖房の熱に直接さらされるなど極端に高熱になる位置
  - ・雨が吹き込むところなど水のかかる位置や、湿気やほこりの多い位置
  - ・振動の多い位置や、不安定な位置
  - ・フロアマットの下など換気の悪い位置
  - ・燃えやすい物の近く
- 付属のリチウム電池の取り扱いについて
  - ・幼児の手の届かないところに保管してください。
  - ・充電・ショート・分解・加熱・尖に投入しないでください。
  - ・他の金属と混ぜないでください。
  - ・廃棄または保存するときはテープなどを巻きつけて絶縁してください。
  - ・金属製のピンセットなどでつかまなくてください。

## 本体、リモコン受光部、フィルムアンテナの取り付け

### 6 フィルムをフロントウィンドウにはり付ける



フロントウィンドウ面のはり付け位置にフィルムアンテナを合わせてはり付けの際、エレメント部分に空気が入ったり、シワが寄らないようにゆっくりと端からはり付けます。  
※ 必ず乾いたフロントウィンドウにはり付けてください。  
※ 残った透明フィルムの給電端子とエレメント上から柔らかい布、樹脂ヘラなどで丁寧にしごいてください。(加圧が不足すると透明フィルムをはがす際にエレメントがはがれたり断線する恐れがあります。)

### 7 フィルムをはがす

エレメントがフロントウィンドウ面にはり付いていることを確認しながら、ゆっくりと丁寧にフィルムをはがします。

※ エレメントがフィルムと一緒にはがれた場合は、フィルムを元に戻して再度エレメント上から柔らかい布、樹脂ヘラなどで丁寧に押し付けてください。

### 8 アンテナコードのアース部をはり付ける

アース板を下図の様にエレメント部分にある給電端子に合わせてください。

小さい方の給電端子(プラス端子)にアース板が触らないように置きます。

### 9 アンプをエレメントにはり付ける

- アンプカバー裏面の赤色のシートをはがします。
- アンプカバーの突起部とエレメントの境目をあわせて、アース板の上からアンプカバーをはり付けます。



### 10 アース部を車の金属部にはり付ける

アース板裏面にあるシートをはがしてピラーの金属部にはり付けます。  
※ ピラーの金属部の塗装は、はがさないでください。



## フィルムアンテナ取り付けについて

### 取り付け上の注意

- 保安基準※に適合させるため、本書をよくお読みになり正しく取り付けてください。  
※保安基準とは、道路運送車両の保安基準第29条第4項第7号に対する、平成11年12月27日付けの運輸省(現、国土交通省)令第820号をいいます。
- 車室内にはり付けるアンテナはエアコン用モーターなどから出るノイズにより、テレビの映りが悪くなる場合がありますが故障ではありません。
- アンテナはフロントウィンドウ専用です。フロントウィンドウ以外の場所にはり付けしないでください。
- 車種によってははり付けられない場合があります。その場合は販売店にご相談ください。
- 熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用した車種の場合には受信感度が極端に低下します。その場合はお買い上げの販売店に確認してください。
- 必ず車内のはり付け場所に市販のテープなどでいったんフィルムアンテナを仮止めて、お使いのラジオやテレビにノイズなどが入らないか確認してください。ノイズが入る場合はフィルムアンテナの位置を調節してください。
- フィルムアンテナの透明フィルムやアンプの裏面のシートをはがした後は、給電端子などに手を触れないでください。静電気による故障や汗などの汚れで接触不良の原因となります。
- ピラーにフロントエアバッグを搭載している車両にはり付けることができません。
- 必ずフロントウィンドウの指定の位置にはり付けてください。
- フィルムアンテナを折り曲げないように、注意して取り扱ってください。
- 作業場所は風が無く、空気中にごみ、ほこりなどが無い場所を選んでください。
- 低温下で作業をおこなうときは、接着力の低下を防ぐため車内ヒーターやデフロスタースイッチをONにしてフロントウィンドウを暖めてから作業を行ってください。
- フロントウィンドウにTVダイバーシティ・FM多重用フィルムアンテナなどをすでにはり付けている場合は、各アンテナから10cm以上程度離してはり付けてください。このため指定の位置や寸法内にはり付けられない場合があります。その場合は、お買い上げの販売店にご相談してください。
- 一度はり付けてからはがすと粘着力が弱くなるので、はり直しできませんので、必ずコードおよびフィルムアンテナを仮止めしコードの引き直しなどを十分に確認してからはり付けてください。

### 次のような場所では映りにくいことがあります

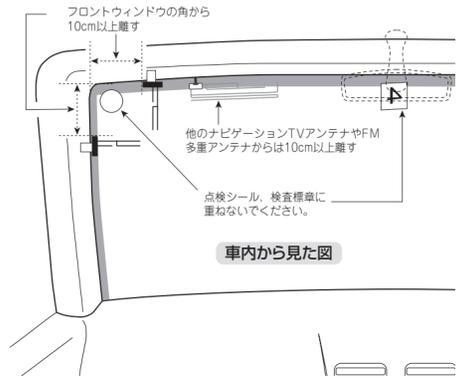
- ビルとビルの間。
- 上空を飛行機が通過または、電車が近くを通過している場所。
- 送電線が近くにある場所。
- 放送局から遠い場所。
- 山かげや木立のかげになる場所。
- 自動車、バイク、高圧線、ネオンサインなどが近くにある場所。
- ラジオ放送、アマチュア無線局の送信アンテナが近くにある場所。
- トンネルや地下駐車場、立体駐車場など。

### ご注意

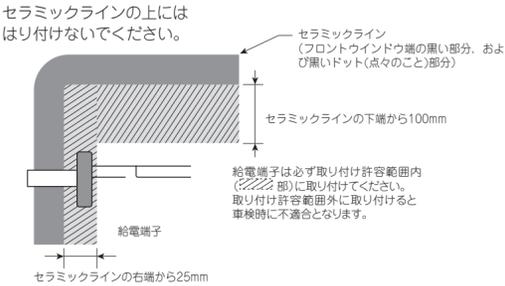
- 本機を取り付けるときは、水平な場所を選びパーキングブレーキをかけ、エンジンキーを「OFF」にしてから行なってください。
- 本機は、DC12Vマイナスアース車専用です。大型トラックなどのDC24V車には使用できません。
- 配線をするときは、車両電源配線用コード以外で延長しないでください。

コードの被覆が破れ、ショート・発熱により火災となったり電流容量オーバーにより火災の原因となります。

### フィルムアンテナはり付け位置(右ハンドル車の場合)



### 取り付け許容範囲について

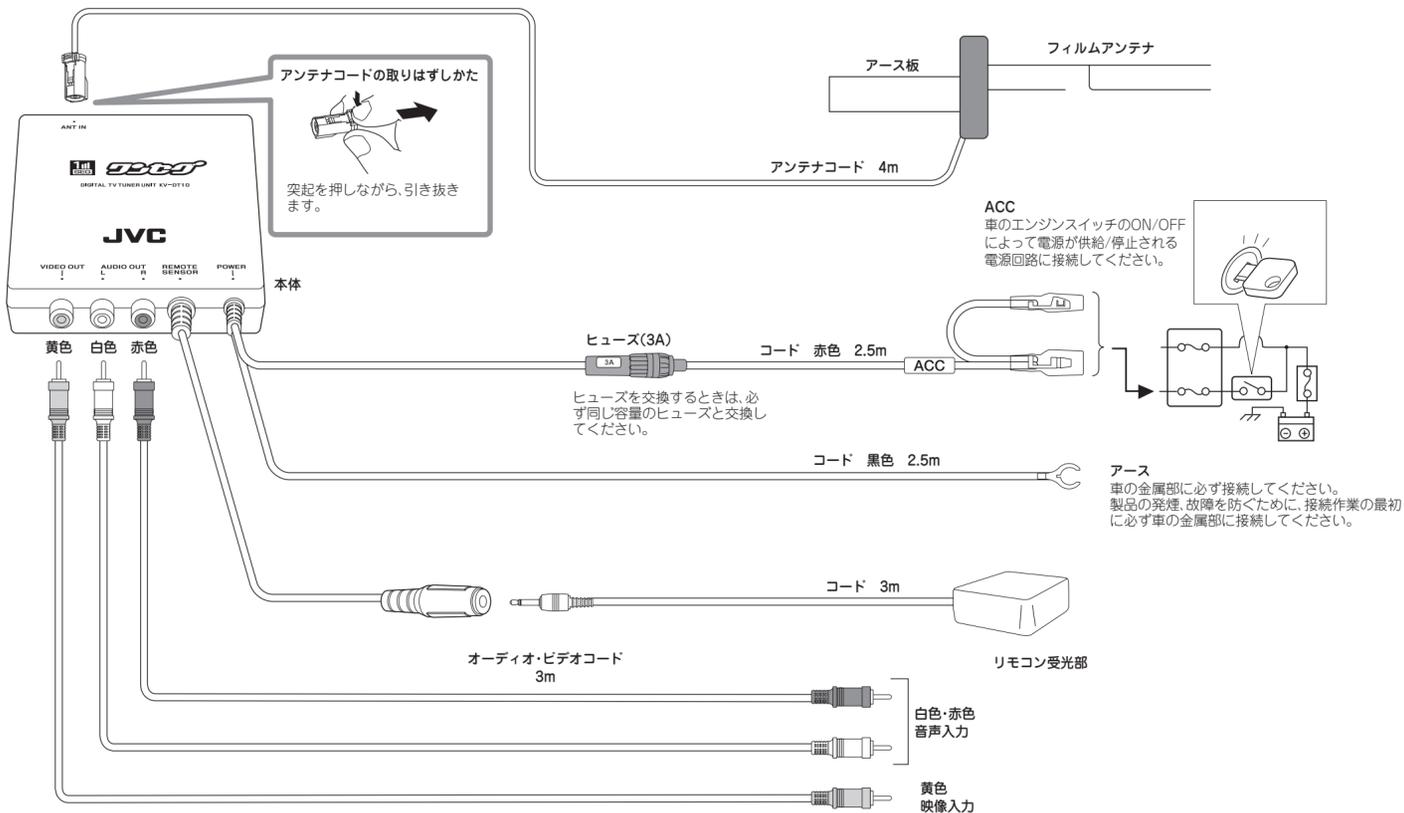


### 必ずお守りください

運転に安全な視界を確保し、性能を十分に発揮させるために必ず「取り付け許容範囲」の位置にはり付けてください。アンテナはアースを車体の金属部にはり付けてピラーなどの内張りでおさえるため、車体の金属部に届く範囲にはり付けてください。また、「取り付け許容範囲」外にはり付けると道路運送車両の保安基準に適合せずに車検時に不適合となります。

## 接続

アンテナ、電源、映像・音声は以下の図に従って接続してください。  
※最初に必ずアースを車の金属部に接続してください。



### 12 リモコン受光部の取り付け

#### 必ずお守りください

- 直射日光の当たるダッシュボードの上には、絶対に取り付けしないでください。高温により故障する恐れがあります。
- リモコンの信号がとく範囲内に取り付けてください。

リモコン受光部の裏面に両面テープをはり、センターコンソールなどの平らな面にはり付けます。

### 13 本体の取り付け

- 本体の裏面2箇所付属のマジックテープをはり付ける。
- グローブボックスの下、センターコンソール側面の平らな面で運転の妨げにならない場所などにはり付けます。

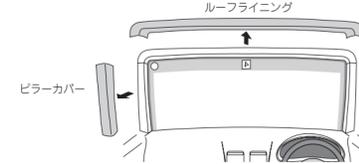
## 本体、リモコン受光部、フィルムアンテナの取り付け

### 1 フィルムの仮位置を決める

- 「フィルムアンテナはり付け位置」 「取り付け許容範囲について」をご覧ください。仮位置を決めてください。
- フィルムアンテナのはり付けの際、車内の内張り(ピラー、ルーファイニングなど)にアンプが当たらないように仮位置をきめます。



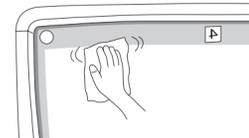
### 2 車内の内張り(ピラーカバー、ルーファイニングなど)を取り外す



### 3 コードを引き回す仮位置を決める

### 4 フロントウィンドウ内側の汚れ、油などを取り除く

フィルムアンテナをはり付ける場所の湿気、ホコリ、汚れ、油などを付属のクリーナーで取り除いてください。



### 5 フィルムアンテナの構成とセパレーターのはがしかた

フィルムアンテナは3層に分かれています。

スリットの入っている①部分のセパレーターをはがしてください。

フィルムとセパレーターの間にエレメントが挟まれています。(エレメントの広い部分が給電部です。)



残りのセパレーター②の部分と③部分をスリットからはがし、フロントウィンドウに密着させてください。